

道後温泉別館

あすかのゆ

飛鳥乃湯泉を知る。

参加
無料

各回定員
先着300名

講師プロフィール

奈良芸術短期大学教授
榎原考古学研究所特別指導研究員

前園 実知雄氏

- 公益財団法人 愛媛県埋蔵文化財センター 理事長
- 中国社会科学院古代文明研究センター 客員研究員
- 真言宗豊山派法蓮寺住職



平成29年9月
オープン予定

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉 開館記念講演会

会場 松山市立 子規記念博物館 4階講堂 (松山市道後公園 1-30)

※会場に駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

第1回 平成29年 6月17日(土)
10:00 ~ 11:30

文献に見える天皇の行幸と 古代湯帳の歴史

661年の齊明天皇の来浴をはじめ、多くの女性天皇に愛された道後温泉。「湯帳 (=浴衣の原型)」を着て、温泉を楽しんだといわれる、飛鳥時代の古代の入浴スタイルを検証します。

第2回 平成29年 7月22日(土)
10:00 ~ 11:30

史跡久米官衙群と 道後温泉地区の発掘調査

「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」や道後温泉本館東側広場の敷地、さらに久米官衙群地区で行った発掘調査の結果から道後温泉と法隆寺(斑鳩町)との歴史的なつながりを紐解きます。

第3回 平成29年 8月19日(土)
10:00 ~ 11:30

飛鳥・奈良時代の 大和と伊予 一湯・岡碑文と法隆寺資財帳をめぐる一

新施設には松山市の市花「椿の森」や『温泉碑』、『湯の川』が再現されます。596年に聖徳太子が道後温泉に来浴された際、道後温泉を「寿国」と表現した当時の情景を偲びます。

お申し込み方法

下記連絡先からお申し込みください。メール・FAXの場合は【氏名・住所・電話番号・参加希望回・人数】を必ず明記ください。当日、会場での申し込みも可能ですが、300名を超えると入室できないことがありますのでご了承ください。

松山市道後温泉事務所

〒790-0842 松山市道後湯之町 5番6号

TEL.089-921-0101 FAX.089-934-3415

E-mail / dogojimu@city.matsuyama.ehime.jp 受付 / 8:30 ~ 17:00【月~金】